News Release セイコーインスツル株式会社



2016年11月2日

世界トップクラスの超低消費電流 0.35 µ A の LDO レギュレータを発売

~バッテリの長寿命化が可能でウェアラブル・IoT 機器に最適~



セイコーインスツル株式会社(社長:村上 斉、本社:千葉県千葉市、以下:SII)の子会社で、半導体の製造・販売を行うエスアイアイ・セミコンダクタ株式会社(社長:石合 信正、本社:千葉県千葉市、以下:エスアイアイ・セミコンダクタ)は、ウェアラブル・IoT 機器の低消費電力化を実現する超低消費電流 $0.35\,\mu$ A の LDO レギュレータ「S-1317 シリーズ」を、11 月より発売します。

LDO レギュレータは、出力電圧を一定に保つよう制御する IC です。本製品「S-1317 シリーズ」は、世界トップレベルの超低消費電流 $0.35\,\mu$ A の LDO レギュレータです。バッテリの長寿命化に貢献します。また、超小型パッケージ HSNT-4(1010) ($1.0\times1.0\times0.4$ mm)が使用可能なため、ウェアラブル機器や IoT 機器など、バッテリの長寿命化、高密度実装を必要とする携帯機器に最適です。出力電流は 100mA です。出力電圧は、1.0V~3.5V間において 0.05V ステップで選択可能です。

近年、ビッグデータの活用による IoT 社会が到来しつつあります。その端末として使われるセンサーノードおよびウェアラブル端末は、小型であることはもちろん、低消費電流によるバッテリの長寿命化が求められています。 新製品「S-1317 シリーズ」は、これらの IoT アプリケーションにおいて、小型・バッテリの長寿命化に寄与する製品となっています。

【主な特長】

1. 超低消費電流 0.35 µ A を実現

動作時消費電流は、当社従来品の 0.9μ A の半分以下の低消費電流 0.35μ A を実現しています。これによりウェアラブル・IoT 機器のバッテリの長寿命化に貢献します。

2. 世界最小クラスの 1.0mm 角モールドパッケージに搭載

1.0mm 角のモールドパッケージ HSNT-4(1010) (1.0×1.0×0.4mm)を採用し、高さは 0.4mm (max)と低背のため、基板面積が限られるウェアラブル機器に最適です。また、標準的な SOT-23-5 パッケージ(2.9×2.8×1.3 mm)も用意しております。

【主な仕様】

・出力電圧 : 1.0 V ~ 3.5 V 間において 0.05 V ステップで選択可能

·入力電圧 : 1.5 V ~ 5.5 V

・出力電圧精度 : ±1.0% (1.0 V ~ 1.45 V 出力品 : ±15 mV)
・ドロップアウト電圧 : 20 mV typ. (2.5 V 出力品, IOUT = 10 mA),

動作時消費電流 : 0.35 μ A typ.・出力電流 : 100mA 出力可能

【データシート】

http://datasheet.sii-ic.com/jp/voltage_regulator/S1317_J.pdf

【Web サイト】

http://www.sii-ic.com/jp/semicon/

以上

【本件に関するお問い合わせ】

[報道関係]

セイコーインスツル株式会社 経営管理部 広報課 荒井、森

TEL: 043-211-1185 MAIL: pr@sii.co.jp

[一般のお客様] (紙面などの掲載時はこちらでお願いします)

エスアイアイ・セミコンダクタ株式会社

営業本部

TEL: 043-211-1193

URL: http://www.sii-ic.com